

学科名	電気通信工学科						
科目名	電子情報工学序論(再)						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	後期集中		
必修・選択の別	必修(組み込みシステムコース)/必修(電気エネルギーコース)/必修(情報システムコース)						
担当者	原谷 直実						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電子情報工学分野の発展の経緯を知り、技術社会における位置づけを認識できる(A9) ・ 電気電子情報通信の技術発展に関する授業内容を要約し、提示された課題について追加調査できる(A4,A10) ・ 授業内容の要約と追加調査した内容について報告書を作成し、わかりやすく説明するとともに、課題や問題点を抽出できる(A4,A10,C1) ・ 電気・電子・情報・通信分野の歴史と組み込み技術の位置づけを知り、今後の発展を探ることができる(B6,C6,C7) 						
日程と内容	後期開始時：テーマの説明とスケジュール 10月：第1テーマ課題の提示、レポート 11月：第2テーマ課題の提示、レポート 12月：第3テーマ課題の提示、レポート 01月：第4テーマ課題の提示、レポート						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	100%	実技 部外評価 プレゼンテーション	計	100%		
授業到達目標の達成度	本来、入学直後に学習する内容のものを、3年次で履修しているので、授業到達目標の意義はあまりない。今まで学んできたことの知識を整理する程度の効果はあったと思う。						
反省点	受講生にとってより有意義なものとするために、授業内容を本来設計されているものとは異なった3年次向けに設定しても良かったかもしれない。						
来年度の計画	この授業科目を履修しなければいけない在籍者はいなくなったので、来年度以降開講する必要はない。						
授業評価アンケートに対するコメント	再履修生1名のための開講科目であり、授業形態と授業評価アンケートの設問内容はかけ離れている。						
履修登録者数	1名	定期試験 受験者数	1名	合格者数	1名	合格率	100%